

令和7年 9 月 2 日

パーツネット北九州会員の皆様

パーツネット北九州事務局

令和7年度先進地視察募集のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

パーツネット北九州では、新たな知見を獲得することで更なる人材の育成、技術の向上を図ることなどを目的に、下記のとおり、先進地域企業の視察を実施いたします。

つきましては、ぜひ参加のご検討をよろしくお願いいたします。

記

1 実施日 11月4日(火)～11月5日(水) 1泊2日

2 視察先 ① トヨタ車体(株)いなべ工場 (三重県いなべ市)
② (株)伊藤製作所 (三重県四日市市) ※DX 推進企業
③ 河村産業(株) (三重県四日市市) ※GX 推進企業

3 視察テーマ

パーツネット北九州「成果のでる活動」の3本柱である「TQM」「GX 推進」「DX 推進」について先端事例を学び企業価値の創造を目指す。

- ①OEM が自動車部品サプライヤーに求めるものを学ぶ(トヨタ車体(株)【TQM】)
- ②GX 推進の具体的事例を学ぶ(河村産業(株)【GX 推進】)
- ③DX 推進の具体的事例を学ぶ(株)伊藤製作所【DX 推進】)

4 主な行程

1日目 11月4日(火)	8:16 JR 小倉駅 ⇒ 11:19 JR 名古屋駅 (新幹線) 移動(貸切バス) 13:30-16:20 視察先① トヨタ車体(株)いなべ工場 【宿泊:四日市市】
2日目 11月5日(金)	移動(貸切バス) 9:00-11:00 視察先② (株)伊藤製作所 13:00-15:00 視察先③ 河村産業(株) 16:49 JR 名古屋駅 ⇒ 19:53 JR 小倉駅 (新幹線) 【解散】

※集合場所など詳細な行程は、あらためてお知らせします。

5 参加費(概算) お一人9万円程度(JR 運賃、宿泊費【個室】、飲食費等)
※宿泊先等により、参加費増減の可能性があることを予めご了承ください。

6 募集定員 20名程度(定員になり次第締切)
※次ページの申込みフォームに記入のうえ下記まで送付ください(9/30〆切)

申込先(問合せ)

北九州産業学術推進機構 自動車産業支援センター 担当 片山

TEL 093-695-3685 FAX 093-695-3686 Mail car@ksrp.or.jp

本ページをご返送ください。※切 9月30日(火)

パーツネット北九州

令和 7 年度先進地視察 申込みフォーム

記入日： 月 日

企業名		
参加者の情報	氏名・ふりがな	
	部署・役職	
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
	携帯電話(当日緊急用)	
ご要望	(通路側席希望、喫煙希望など)	

複数人お申込みの場合は、上記枠をコピーしてください。

訪問企業への質問・見学したい内容

※ 視察先企業から「質問・見学したい内容」を事前に知っておきたいとのことです。ぜひ記載ください。

トヨタ車体(株) いなべ工場	
(株)伊藤製作所	
河村産業(株)	

(参考)視察先企業情報

①	トヨタ車体株式会社
URL	https://www.toyota-body.co.jp/
見どころ・聞きどころ	トヨタグループでのミニバン、商用車等の完成車両メーカー。 いなベ工場の見学ではプレス、ボデー、組立、成形とほぼすべての工程を見学予定。
代表者	代表取締役社長 松尾 勝博
所在地	三重県いなべ市員弁町市之原 10 番地(いなベ工場)
設立	1945年8月 資本金 103.7億円
生産拠点	本社藤松工場、いなベ工場、吉原工場、刈谷工場、久代工場
海外生産拠点(子会社&合弁)	8社／ アメリカ、タイ、中国、インドネシア、マレーシア
売上高	25,775 億円 従業員数 17,712 名
事業内容	トヨタ車の企画・開発・生産 いなベ工場の生産車種 (ミニバン)アルファード、ヴェルファイア (商用車)ハイエース、レジアスエース、ハイエース(輸出用) (福祉車両)サイドリフトアップチルトシート車 (特別架装車)アルファードスペーシアスラウンジ



いなべ工場 (三重県いなべ市)
面積 800,500㎡

- 主要製品 アルファード、ヴェルファイア、ハイエース、レジアスエース

■ アルファード

■ ヴェルファイア



ミニバン

■ ハイエース
■ レジアスエース

■ ハイエース(輸出専用)



商用車・コミュニーター

■ サイドリフトアップチルトシート車

■ アルファード
スペーシアスラウンジ



福祉車両



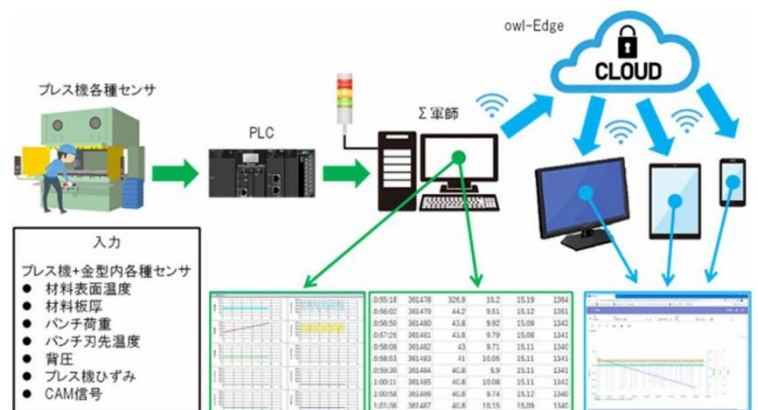
特別架装車

②	株式会社伊藤製作所
URL	https://www.itoseisakusho.co.jp/
見どころ・聞きどころ	金型設計製作とプレス加工技術に強みを持つ企業。 客先不良ゼロを目標に IoT 化、デジタル化を積極的に推進。 金型のデジタルツイン、プレス加工センシングシステム、プレスリモートモニタリングシステムなど様々な分野で DX を推進。
代表者	代表取締役社長 伊藤 竜平
所在地	三重県四日市市広永町 101 番地
設立	1945 年 12 月 資本金 5,000 万円
生産拠点	本社工場
海外生産拠点(子会社&合併)	2社／ フィリピン、インドネシア
売上高	66億円 従業員数 136名
主な取引先	住友電装、デンソー、NTN、豊田自動織機 等
事業内容	順送り金型設計製作、プレス部品加工、部品組立
その他(受賞・表彰実績)	ISO9001 エコステージ 2 地域未来牽引企業



プレス加工センシングシステム

稼働中の金型をエッジPCで常時監視（センシング）及び処理を行いクラウドへ同時転送。傾向値管理とAIによるパンチ寿命予測システム。



③	河村産業株式会社
URL	https://www.kawamura-s.co.jp/
見どころ・聞きどころ	電気絶縁材料・電子材料の精密加工を得意とし、電力・自動車・半導体部品など幅広い業界で展開。 2022年に中小企業版 SBT 認定を取得。省エネ診断を受診し、電力ピークの抑制などを実践するほか、社内で各種データ取りを行い、取組策の検討を進めている。 SBT 認定の取得時の目標「2030年に42%削減(2020年基準)」を目指し、工場の改善活動の一環として全社的に省エネ活動を継続的に推進。「三重のサステナブル経営アワード」の表彰をはじめ、ホームページにおいて温室効果ガス排出量や環境配慮への取組について積極的に情報発信している。
代表者	代表取締役会長 河村 恒雄
所在地	三重県四日市市西大鐘町 330
設立	1967年12月 資本金 8,000 万円
生産拠点	3か所 本社工場、上石津工場(岐阜)、かずさ工場(千葉)
売上高	73億円 従業員数 260 名
主な取引先	デンソー、豊田自動織機、ニチアス 等
事業内容	絶縁事業(スリット加工、車載・産業モーター用絶縁物加工、シートカット加工、ボード成形加工) 電子材料事業(スリット加工、プラズマ表面処理、熱ラミネート加工、パーフォレーション加工、裁断加工、純粋洗浄加工、クリーンコーティング加工、スパッタリング加工) 等
その他(受賞・表彰実績)	中小企業版 SBT 三重県サステナブル経営アワード ISO14001 ISO9001

■ コンプレッサの昼夜圧力設定値変更

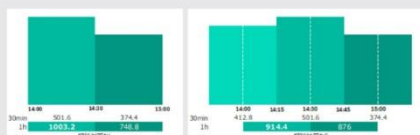
省エネ診断後の伴走支援で実施した計測によると、昼間と比べて夜間は必要空気量が20%に低下しており、工場内の空気需要が小さいことが判明した。そのため夜間、圧縮機の吐出圧力設定値を下げることを提案した。

曜日・時間帯	現状				運用率 圧力設定値 MPa 実稼働率
	運用機	実稼働(kW)	負荷率(%)	圧力設定値 (MPa)	
平日 昼間	8:00~19:00 小1台 大1台 計: 85分/日 41.1kW	30~40kW 風量ピーク 6.8m³/min 7kW	61%	0.827	0.527
平日 夜間	19:00~翌8:00 小1台 大1台 計: 85分/日 41.1kW	7kW 1.2m³/min	17%	0.827	0.55~0.56
土・日・祭 日	8:00~23:00 小1台 大1台 計: 85分/日 41.1kW	8kW(8~12) 8kW	22%	0.827	0.55~0.56
休日 (土・日・祭)	23:00~翌8:00 小1台 大1台 計: 85分/日 41.1kW	8kW(8~12) 8kW	22%	0.827	0.55~0.56
休日 (土・日・祭)	翌8:00~翌8:00 小1台 大1台 計: 85分/日 41.1kW	8kW(8~12) 8kW	22%	0.827	0.55~0.56

削減効果 エネルギー削減量(原油換算値): **0.27kl/年**
エネルギーコスト削減額: **2.3万円/年**

■ 電力ピークの抑制対策

電力負荷を分析し、大型プレス機が要因となっており、稼働時刻を15分ずらすことで、電力ピークの抑制になることが判明した。契約電力を下げることを提案した。



削減効果 エネルギーコスト削減額: **145万円/年**

■ コンプレッサのエア漏れ対策・運転台数適正化

エア漏れ対策を実施したことにより、前年実績との比較で20%前後の効果が確認できた。また、計測結果から、現状4台稼働しているコンプレッサ運転台数の削減余地があることが判明し、適正な運転台数をでの稼働を提案した。

コンプレッサの適正台数提案	従来		提案
	平日昼間の運用	大(1台)+小(1台)	大(1台)
平日夜・休日の運用	大(1台)		小(1台)

削減効果 エネルギー削減量(原油換算値): **7.04kl/年**
エネルギーコスト削減額: **87.3万円/年**

■ 壁面ガラスへの日射調整フィルムの貼付

日射を取り入れている壁面のガラスに日射を遮る日射調整フィルムを貼付し空調エネルギーの低減を図ることを提案した。



削減効果 エネルギー削減量(原油換算値): **1.13kl/年**
エネルギーコスト削減額: **9.6万円/年**